



金龜会報

令和3年3月1日発行
発行所
滋賀県立彦根東高等学校
金 龜 会
滋賀県彦根市金龜町4-7
TEL & FAX0749-23-0888

印刷所
(株)ビコハン
彦根市城町1丁目4-12



▲全国一斉臨時休校中の登校日の様子（出席番号偶数奇数で交互に登校、市松模様に着席）

▶各階段下に設置された足踏み式アルコール消毒液

新型コロナウィルスに 翻弄された学校現場

臨時休校中は公共の場所は▶
使用が制限された



◀臨時休校中は伝統の廊下
学習も一時禁止



ごあいさつ

金龜会会長 細江正人（東13）

金龜会会員の皆さま方におかれましては、平素より彦根東高校同窓会金龜会の活動に対しまして、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症の猛威は世界各国を襲い、昨年は、感染症防止対策に明け暮れた1年でした。今年正月、首都圏始め各地の感染拡大に歯止めがかからず、医療提供体制の逼迫を踏まえ、1都3県に続き都市部に緊急事態宣言が発令されました。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けておられる皆さまに、心よりお見舞いを申し上げますとともに、今、このとき未曾有の事態は、社会・経済、暮らしに大きな変化をもたらし、三密（密集・密接・密閉）を避け、テレワーク・クラウドによるリモート化・ウェビナー・オンライン会議・スマホ決済、また学校教育の現場においても授業がオンラインで行われました。但し、ネット環境がすべての家庭で整っているわけではなく、受講は任意とし、休講が明けた6月以降、同じ内容について改めて授業が行われました。



更なる進化を

滋賀県立彦根東高等学校長 青山吉伸（東28）

令和2年度は、国難ともいわれるコロナ禍第一波の中で始まりました。希望に満ち溢れた新入生の

入学式と1学期始業式を終え、程なく臨時休業に入りました。第1波感染状況が落ち着いた6月に学

以降は、オンラインによる学びの機会を特に新しく設けることなく従来通りのコンテンツ（クラシック）というソフトを利用した模擬試験の復習などに留まっています。このたびの感染拡大によつても、たられた歴史的大転換の時代を私たちは生き抜かなければなりません。その変化は不可逆的であり、「ニューノーマル（新しい生活様式）」という言葉が使われています。母校は令和8年（2026）に創立150周年を迎えます。オンラインコミュニケーションの更なる進化が期待されるなか、今後5年間は、母校のDX（デジタルトランスクオリーナークション）を推進することが急務であると考えています。同窓生としてできることを、150周年という大きな節目に向けて実現したいと思います（知恵が試されるときでもあります）。本年の金龜会総会は講師に川島幸之助氏（東13）を招聘いたしました。川島氏は、1969年東京大学工学部卒業、日本電信電話公社入社。インターネットや携帯電話通信の

黎明期に社会人となり、以後、高度情報通信社会につながる様々な技術研究開発に携わってこられました。デジタル通信技術が私たちの日常生活を支えています。タインフレーな講演に大いに期待するところです。感染防止対策には万全を期しますので、奮って参集聴講していただければ幸いです。通信インフラも近い将来、5Gから更にBEYOND 5Gへ進化していきます。同窓生の故郷滋賀の地は、大阪・名古屋・北陸にも近く、東京駅も米原駅から2時間10分。都心とは適度な距離感を保ちながら自然豊かで風光明媚、心の安らぎとともに生活できる最高の立地になります。サテライトオフィスやワーケーションにも好適です。今こそコロナ禍のピンチをチャンスに変えるときです。滋賀県では、新型コロナウイルスの影響による働き方の変化を捉え、単なる観光需要の取り組みだけでなく、滋賀の優位性を最大限に活かすための様々な提案をしています。興味のある方は細江までお知らせください。お取り次ぎします。金龜会の伝統は多くの先輩方の活躍により培われきました。今一度、会の基盤強化と発展のため、より一層のご指導ご鞭撻をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

校を再開し、手洗いや消毒、マスク着用、対面での会話の制限などを実施してきました。これまで培つてき生活を強いられ、日常では新しい生活様式の習慣化を求められるようになります。6月の東鬼祭も9月に内容をかえての開催とし、例年7月20日に終業を迎える1学期を8月7日まで延長し、約10日の夏季休業をとつて、3年生の進学補習や1、2年生の授業時数を確保し、2学期は9月1日からの始業としました。2年生の台湾への修学旅行は中止を余儀なくされ、今月代替となる行事を実施します。一方、学習環境においては、より空気の流れがよくなるよう各教室にサーキュレーターを配置したうえで両サイドの窓を少し開けて換気を行い、網戸も据付けました。また校舎入口3か所にアルコール噴霧器スタンドを置いて感染防止対策を徹底するとともにコロナによる取手の消毒作業や生徒個々の机の消毒作業など、清掃の方法でも大きく変わりました。コロナによって多くの不自由さが生じました。部活動において、3年生にとっては高校最後の大会となる公式試合が中止となり、今まで培ってきた成果を発揮する場を失い、大きな喪失感を味わいました。かける言葉も見当たらなく、何とかいくつかは代替大会や代替発表会が開催されましたが、日程もいました。しかし、参加できた生徒は、この冊子に記載されるとおり多くの成果をあげてくれました。また、全国のSSH指定校22校が参加した生徒研究発表大会において、本校SSHクラスの生徒が課題研究で発表した論文

が全国2位に相当する科学技術振興機構理事長賞という成績を収めてくれました。

さて、来年度でSSH指定4期が終了します。これまで培つてきた財産を引継ぎ、これまで培つてき生活を強いられ、日常では新しい生活様式の習慣化を求められるようになります。6月の東鬼祭も9月に内容をかえての開催とし、例年7月20日に終業を迎える1学期を8月7日まで延長し、約10日の夏季休業をとつて、3年生の進学補習や1、2年生の授業時数を確保し、2学期は9月1日からの始業としました。2年生の台湾への修学旅行は中止を余儀なくされ、今月代替となる行事を実施します。一方、学習環境においては、より空気の流れがよくなるよう各教室にサーキュレーターを配置したうえで両サイドの窓を少し開けて換気を行い、網戸も据付けました。また校舎入口3か所にアルコール噴霧器スタンドを置いて感染防止対策を徹底するとともにコロナによる取手の消毒作業や生徒個々の机の消毒作業など、清掃の方法でも大きく変わりました。コロナによって多くの不自由さが生じました。部活動において、3年生にとっては高校最後の大会となる公式試合が中止となり、今まで培ってきた成果を発揮する場を失い、大きな喪失感を味わいました。かける言葉も見当たらなく、何とかいくつかは代替大会や代替発表会が開催されましたが、日程もいました。しかし、参加できた生徒は、この冊子に記載されるとおり多くの成果をあげてくれました。また、全国のSSH指定校22校が参加した生徒研究発表大会において、本校SSHクラスの生徒が課題研究で発表した論文

恩師だより

東高生のプライド

《プロフィール》



辻 浩一

昭和33年2月長浜市に生まれる。長浜北中学校、虎姫高校、大阪外国語大学（現大阪大学）英語科卒業。民間企業を経て、伊吹高校、彦根東高校、同定時制、県教育委員会、虎姫高校に勤務後、8年間の教頭職を経て、長浜北高校、八日市高校の校長となる。

現在は、（一般）パズルイングリッシュ協会所属の英会話インストラクターとして、プライベートレッスンをしている。
HP http://perachi.com/landing_pages/view/tsuji-english

た。赴任してすぐに以前もめていた八日市高校のOBと出会い、お互い涙を流しながら握手をして関係を改善できた時はまさに感動的でし

た。当時のアメリカンフットボール部には、専門の顧問が存在せず、生徒たちは先輩から教わった方法で練習や試合に臨んでいました。強くするため一度東高OBで松下电工（現パナソニック）インバ尔斯でプレーされた方をコーチに迎え入れたことがあります。しかし3か月後部員たちから、「元に戻してほしい、つまり、自分たちで考えて部活動をしたい」という申し入れがありました。嬉しかったです。これこそ今でいうアクティブラーニングです。あの時のこと

は今でも忘れません。勉強、部活動、そしてビジネスにおいても、結局は自分で考えることが大切でないでしょう。



(平成元年度卒業生の担任団)

最初の1年間はヨット部に、残りの7年間はアメリカンフットボール部の顧問になりました。東高の8年間で部活動の指導を一生懸命やつたとは言えません。プレーに関して生徒にアドバイスをした

現在の私

平成29年3月に八日市高校を最後に退職し、1年間滋賀県立大学の事務で働きました。しかし、自分のいる場所はここではないと思ひ、誘われるまま現在の英会話インストラクターの職に就きました。

私はその思いを東高生のプライドと考えています。そのプライドをくすぐる授業をしなくてはなりません。ですから、授業の難度や進

度を落とすことは一切考えません。昭和62年から8年間彦根東高校の全日制に、2年間は定時制に勤務しました。赴任して何より驚いたことは、自分より頭の良い子がいる、しかも、英語に関して、すでに私を超えている生徒が存在したことです。英語の教師として教壇に立つ上で、最も緊張することは、自分の英語力を超えている生徒を教えることです。英語の専門日本語訳がないので、教える側も必死です。大学の授業にも匹敵する内容です。成績の良い生徒もそうでない生徒にとつても、彼らのプライドをくすぐる授業であつたと思っています。東高の生徒の中には、難易度の高さや膨大な量の内容に不平を言う生徒がいたことは覚えていました。しかし彼らは、そんな内容の授業をする学校の生徒であることに誇りを持っていたと思います。私たち教師は、彼らの奥底にある誇りを感じていて、それで、敢えて難しい授業に挑戦させていました。

プライドには2種類あつて、proper pride（正しい誇り）と false pride（誤った誇り）うぬぼれ）です。卒業生の皆さんもそれぞれプライドを持つて頑張つていま

らつしやるでしょう。それが他人から言わせればfalseであつても構いません。それが生きていく上での糧になつていいからです。生きる力になります。



主です。

私は、東高時代に、英会話をえたことは一度もありません。学問としての英語に会話などそぐわないと考えていました。実際、大学受験には「話す英語」は必要ありません。だから教えなかつたといふのは言い訳で、今も昔も、高校の英語教員で、「話せない者を話せるようにする」教授法を知っている教員はいません。私もそのうちの一人でした。それなのに、なぜ現在英会話のインストラクターをしているかと言いますと、その教授法を見つけたからです。退職して初めてその方法に出会ったのです。現在は、大人向けのプライベートレッスンを行っています。生徒さんのご自宅、近くの喫茶店、あるいはリモートで行っています。レッスン料をいただいている限りは、結果を出さなくてはいけません。生徒さんが英語を話せるようになったときはこの上もない喜びです。退職して自分のやるべきことが見つかり、今は生き生きとした人生を歩んでいます。

金 亀 会 総 会

令和2年度金亀会総会は5月24日（日）、母校において開催を予定しておりましたが、新型コロナウイル感染症の感染拡大に伴い、記念講演会ならびに懇親会はやむなく中止させていただくこととなりました。また、総会での審議事項は、4月25日（土）に開催されました常任理事会において、令和元年度の事業報告・会計決算報告、幹事の一部改選が全会一致で承認され、この常任理事会の議決をもつて総会の議決に替えることとさせていただきました。

なお、令和元年・2年度の金亀会役員名簿は会報の10頁をご覧ください。

金 亀 会 彦 根・湖 東・湖 北 支 部

令和2年度報告とご案内

副支部長兼事務局長

木村 泰健（東38）

彦根・湖東・湖北支部の令和2年度は、新型コロナウイルスによる諸事情により、活動の自粛を余儀なくされました。

5月の金亀会総会に合わせて開催いたしております「支部総会」を中止し、「秋の集い」「ゴルフコンペ」につきましては、感染状況をはじめとする諸事情を鑑み判断

することにしておりましたが、8月の支部役員会にてすべての事業を中止することにいたしました。

支部役員会では、本年度の事業並びに会員拡大・会員交流の進め方についての協議を重ねました。

そこで、ここ数年の検討してまいりました「支部名称の変更」「支部会員を募る範囲」につきましても協議いたしました。

「支部名称変更」への経緯、内容を報告させていただきます。

平成18年度に現役生徒の通学範囲が旧学区から全県区に移行いたしました。移行から十数年経った現在、滋賀県全域の卒業生（金亀会員）の割合が増え、旧学区を表す「彦根・湖東・湖北支部」という名称が限定的に感じられることが、旧学区以外の方から質問をされることもあり、全県区に則した支部名称及び会員の在住・在勤地域に変更すべきとの結論に至りました。都度、金亀会役員会への報告し、御協議いただき、次回支部総会にてご提案させていただく予定でございます。

新名称 「滋賀金亀会」

会員範囲 滋賀県内に居住若しくは勤務する者

何卒よろしくお願い申し上げます。

当支部には、滋賀県下にお住まい又はお勤めの卒業生はどなたでも入会（年会費1,000円が必要）できます。「秋の集い」など支部事業の案内をお送りしますので、ぜひこの機会にお誘い合わせにな

支部長 大塚恵昭（東20）

連絡先
副支部長兼事務局長
木村泰健（東38）
FAX 0749-23-6738

1859年7月1日（記念日）から162年。東京金亀会総会は今年7月103回を迎えます。

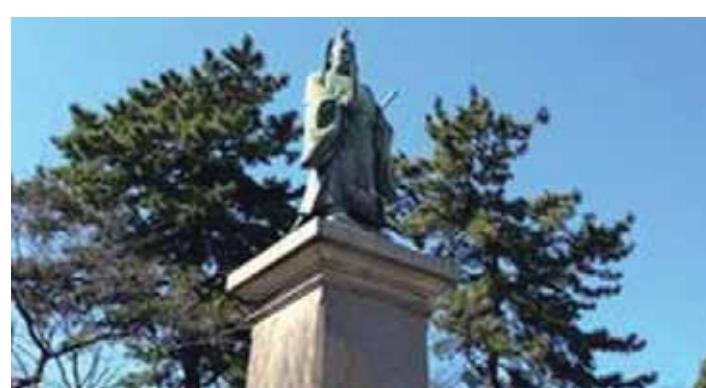
総会は7月10日（土）グランドアーチ半蔵門ホテルで午前11時開会予定、参加資格卒業生OK。講師に田原總一朗氏（東1）をお迎えし、日本の今後を彦根藩校の卒業生に端的に大胆にご講義戴きます。氏は昨年「国賊か、英傑か、大老井伊直弼の生涯」（海竜社）を出版され大きな話題を呼びました。井伊直政から生まれた赤備えの赤鬼魂は現在も益々成長しております。開國の元になった横浜開港100年祭には井伊直愛市長が祭典の主賓として最初にご挨拶されたことは当時の横浜の新聞に大きく報道されました。井伊家第15代井伊直弼の銅像の設置場所が皇居から日比谷公園を経て横浜港へ決まり、彦根藩民の努力で「みなと未

つてご入会ください。入会を希望される方は、次の連絡先まで、お名前と卒業年度を記入してお送りください。折り返し、支部案内をお送りします。

口ナ禍が収まつてから4月に決定予定の東京金亀会総会にご出席をお願い申し上げます。

卒業50周年記念寄付事業 川瀬 春男（東18）

彦根東高校第18回（昭和45年）卒業生は昨年、「卒業50周年記念寄付事業」を行い、体育祭など屋外行事に使用するテント一式全7基（計1,590,820円相当）



を母校に寄付しました。

一昨年秋に世話人会を結成。昨年1月、卒業生477名のうち物故者らを除く約450名に趣意書を郵送。約3週間で目標額（100万円）を突破し、最終的に192名から1,875,000円の寄付が集まりました。

本来なら昨年8月に開催予定だった卒業50周年記念同窓会に学長を招待し寄付目録贈呈式を行う手はずでした。コロナ禍の影響で同窓会は延期に。そのため同6月、

世話人代表が母校を訪れ青山吉伸校長（東28）に目録を贈呈。青山校長は「テントは借りて使っていましたので大変ありがたい」と話して



訃報

藤村	弓削	橋本	卓夫	校長
辻	第一次郎	北川	健一	物理・化学・数学
渡辺	吉雄	宮下	守順	数学・物象
宮下	和男	尾本	雅男	国語
中山	吉雄	辻	和弘	保健体育
植村	和弘	北林	勝利	体育
平居	せつ子	北林	勝利	事務職員（主事）

謹んで哀悼の意を表します

で検索
問合せ先 教育総務課
077-528-4514
「滋賀県 県立学校応援寄附」

テント寄贈について同7月、三日月大造知事から「彦根東高校における教育環境の充実、発展のために有効に活用させていただきます」との受納通知が届いています。延期した同窓会は本年夏に「古希記念同窓会」として開催したいと考え。寄付総額からテント代、諸経費を差し引いた残額87,910円はこの同窓会経費に充当します。

日月大造知事から「彦根東高校における教育環境の充実、発展のために有効に活用させていただきます」との受納通知が届いています。

18回（昭和45年）卒業生一同の銘入り。6月の体育祭は中止になりました。9月の代替行事で使用されました。

テント寄贈について同7月、三日月大造知事から「彦根東高校における教育環境の充実、発展のために有効に活用させていただきます」との受納通知が届いています。

多年にわたり電気機器工業に携わり、業界の発展に尽力されるとともに、経済団体の要職にあって産業経済の発展に貢献されました。また、審議会会长等として行政運営の円滑化に寄与された功績が評価され、このたびの秋の叙勲において、旭日大綬章を受章されました。

祝 秋の叙勲
旭日大綬章 受章
中村 邦夫 氏
(東6・元松下電器産業社長)

◎著書の案内

辻一夫氏（東13）が著書「論理と集合」（数学を理解するための基礎）定価3,080円をサンライズ出版より上梓されました。住友電工をご退職後、数学研究を志され、現代数学の基礎を築いた論理と集合の深い関係を基礎から解説しておられます。

ふるさと納税 「県立学校応援寄附」のご案内

ふるさと納税を活用して、母校を応援しませんか？希望する高校名を指定し、学習環境の改善など、学校の取組を応援できます。詳しくは県のホームページをご覧ください。



● SSH 推進室より

本校は、平成16年度より、先進的な理数教育を通して創造性豊かな人材育成を目的とするスーパー・サイエンスハイスクール（SSH）の指定を文部科学省より受けています。

平成29年度に継続指定を受け、本年度は第4期指定の4年目となります。今回の指定では「世界で活躍できる思考力と実践力を身につけた科学技術系人材育成のための研究開発」をテーマに、さまざまな事業を行ってきました。各学年に1クラス設置している「SS



▲SSH生徒研究発表会で全国2位相当となる科学技術振興機構理事長賞を受賞した数学グループのメンバー

1位となり、情報分野の第
2次審査を突破し、数学・
情報分野の第
3年代表生徒
が発表しまし
た。1次審査・
2次審査を突
き、「自然数の
累乗和」とい
うテーマで、
数学分野から
「自然数の
累乗和」の累
乗公式」とい
う題材で、
3年代表生徒
が発表しまし
た。まだ受
験は全体と
しては終わ
つてないな
ので今後も
何があるか

「クラス」では、大学・研究機関での研修等を通して自然科学への興味関心を高めて、課題研究を行っています。加えて、海外の連携校（オーストラリアおよびアメリカにそれぞれ2校など）との交流により、国際性や実践的な英語力を培つきました。しかし、本年度は、新型コロナウィルスの影響で、従来行つてきた様々な事業の中止を余儀なくされています。海外の連携校との相互訪問も中止となりました。現在、いくつかの事業は実施形態を変え、工夫しながら行っています。

例年、全国のSSH校の生徒代表が一堂に会して、課題研究活動の成果を発表する「SSH生徒研究発表会」が実際さっていますが、本年度はWeビ会議での開催となりました。本校は、数学分野から「自然数の累乗和」という題材で、3年代表生徒が発表しました。各学年1クラス設置している「SS

本校を含む6校が最終審査に進みました。その最終審査の結果、全国第2位としての「科学技術振興機構理事長賞」を受賞しました。これは、滋賀県初の快挙であり、同じように課題研究を行つているSSクラスおよびSS部の生徒達を大いに勇気づけるものとなりました。

● 進路指導課

今年度は、新たに導入された大學入学共通テストへの対応ばかりか、コロナ禍のために学校休業にはじまり、学園祭の延期と縮小実施、夏休みの授業や進学合宿の中止、大学入試の改変など受験生は本当に振り回されるとなりました。まだ受験は全体としては終わつてないないので今後も何があるか

もわからない不安が消えません。休業開けの6月においては、さすがに学習の遅れは否めませんでしたが、2学期になつてようやく受験勉強も軌道に乗り始めたよう思います。とはいえ、学習の遅れを取り戻さねばという焦りを感じながらの学習であつたのでストレスは例年以上であつたことは間違ありません。本校は感染者が出ることなく大学入学共通テストに臨むことができ、ほつと胸をなでおろしているところです。

コロナ禍はいつまで続くのか予測もつきませんが、社会においてはオンラインでの仕事が広がりを測ります。ともかく、よい進路が切り拓かれるよう祈るばかりです。

令和2年度 大学合格者数

() 内は令和2年3月卒の現役

国公立大学		滋賀県立大	11	(10)
北海道大	2 (0)	京都府立大	2	(1)
東北大	1 (1)	大阪市立大	9	(7)
筑波大	3 (1)	大阪府立大	6	(1)
千葉大	1 (1)	国公立大合計 191 (131)		
東京大	1 (1)			
横浜国立大	4 (2)	私立大学		
富山大	4 (2)	慶應大	4	(1)
金沢大	13 (11)	東京理大	10	(0)
福井大	3 (1)	早稲田大	7	(2)
信州大	2 (1)	京都産業大	29	(21)
岐阜大	3 (3)	京都女子大	30	(30)
静岡大	6 (3)	京都橘大	64	(64)
名古屋大	3 (2)	京都薬大	7	(3)
名古屋工大	2 (0)	同志社大	78	(45)
滋賀大	14 (13)	同志社女子大	24	(23)
滋賀医大	11 (9)	佛教大	31	(30)
京都大	7 (4)	立命館大	224	(146)
京都教育大	4 (4)	龍谷大	71	(48)
京都工芸繊維大	7 (5)	大阪医大	4	(2)
大阪大	11 (6)	大阪薬大	3	(1)
奈良女子大	2 (1)	関西大	24	(15)
神戸大	10 (9)	近畿大	35	(18)
広島大	8 (7)	関西学院大	12	(8)
九州大	4 (4)	私立大合計	789 (549)	

見せ、社会の大変貌を加速する可能性もはらんでいます。本校でも、

例えば、授業の動画配信をする教科があつたり、地域医療を担う総合医療の医師たちとの情報交換をオンラインで実施するなどさまざま

な形での取り組みがありました。学校現場でのオンライン利用は他の先進国に遅れをとつて現実もあり、早急に対応しなければならない課題である一方、しかし、人間の育成にとって対面であるとの重要性もまた痛感させられました。

● 部 活 動

母校だより

- ◆ 旗
- 女子ダブルスカル
- 出口千尋・向井春香

近畿大会出場

- ◆ ボート
- 【秋季総体】

- ☆ 県大会上位入賞



▲近畿選手権女子団体戦で優勝した囲碁部

- ★ 近畿大会上位入賞
- ◆ 囲碁
- 【近畿選手権】
- 女子個人 9 路
- 竹田奏子 3 位
- 男子団体 優勝
- 男子奏子 3 位
- 女子団体 優勝

- 全国大会出場
- 全国大会出場

- ◆ 陸上
- 1年女子走幅跳
- 福原恵美 1位
- 近畿大会出場



▲近畿大会に出場した卓球部の練習の様子

- ◆ 卓球
- 男子学校対抗
- 女子学校対抗
- 男子シングルス
- 二藤部拓
- 塙田堅心
- 畠中力斗
- 石河野々華

- 近畿大会出場

- ◆ バドミントン
- ユース選手権
- 1位
- 近畿大会出場



▲近畿大会に出場した陸上部

- ◆ バドミントン
- 【近畿選手権県予選】
- 女子ダブルス
- 瀧谷帆南・白井陽菜
- 近畿大会出場



▲全国総文に web で出場した箏曲部

- ◆ 箏曲
- 男子 100M バタフライ
- 北川大貴
- 近畿大会出場
- 男子 50M 自由形
- 上田空
- 近畿大会出場
- 男子個人 優勝
- 女子個人 優勝
- 男子団体 優勝
- 女子団体 優勝
- 藤居若菜
- 湯地
- 麻中
- 藤居若菜
- 水谷真基
- 伊東
- 2位
- 3位
- 2位
- 優勝
- 優勝
- 2位
- 3位
- 2位
- 3位
- 優勝

- ◆ 陸上
- 【秋季総体】
- 男子個人近的
- 池田壮利
- 近畿大会出場
- 【高校選手権県予選】
- 岸祐一郎・伊東尚輝・
- 湯地恵美梨・麻中要・岡田望
- 全国大会は Web 開催

- | ◆ 将棋 | ○ 男子個人 | ○ 男子団体 | ○ 女子個人 | ○ 女子団体 |
|-------------|--------|--------|--------|-----------------|
| 【県高総文祭】 | 赤坂悠生 | 栗田燦徳 | 藤原りこ | 木村 |
| 【全国高総文祭県予選】 | 2位 | 3位 | 2位 | 桑原 |
| | 優勝 | 優勝 | 優勝 | 中川 |
| | 2位 | 2位 | 2位 | 美紅 |
| | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | 則重泰輝・桑原結志・豊原唯我・ |
| | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | 西浦志瞳 |
| | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | ○ 女子個人 |
| | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | ○ 男子個人 |
| | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | ○ 男子団体 |
| | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | ○ 女子団体 |
| | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | ○ 男子個人 |
| | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | ○ 男子団体 |
| | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | ○ 女子団体 |
| | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | ○ 男子個人 |
| | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | ○ 男子団体 |
| | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | 近畿大会出場 | ○ 女子団体 |

全国大会は中止

◎『訳註無刑録』を完成させた佐伯俊二先生

デジタル史料館より

九州大学法学部教授で東洋法制史を専門としておられる西英昭先生から、滋賀県第一中學校教諭佐伯俊二先生について調査依頼がありました。(デジタル史料館中の明治34年3月刊行の校友会誌『崇廣』第14号に掲載されている佐伯俊二先生寄稿の「福岡所感」および「佐伯先生告別式」の様子等を伝える記事を読まれての事でした。

西先生は、江戸時代仙台藩の儒者であった蘆野東山(徳林)が、犯罪者に対する刑罰を因果応報の見せしめとするのではなく、教化善導のための教育刑とすることを説いた全18巻の大著『無刑録』を和文体に訳して解説した『訳註無刑録』を、いわば市井の研究者として完成させた佐伯俊二(復堂)先生の経歴を調査しておられます。

『無刑録』は、明治10年(1877年)に陸奥宗光等を中心として元老院により刊行され、我が國の刑法典編纂事業に影響を与えたとされています。しかし、佐伯先生が法律新聞記者として司法省に入りしておられた際に、書記官室で目にされ欣喜された大正15年(昭和元年・1926年)頃には、漢文書籍は、一般の人には読解しがたくなつていたようです。佐伯先生は直訳と註釈を併せて訳註本の刊行を決意され、3年10ヵ月に本校(当時は滋賀県第一尋常中學校)に国漢科教諭

新報』中の佐伯先生自筆の記事を、九州大学『法政研究』(第87号1)所収の論説「佐伯復堂について」において紹介しておられます。調べてみると、この訳註本は現在も復刻販売されています。

史料館に保管されている記録を調べてみると、佐伯先生は、明治4年(1871年)12月に山形県羽前國米澤市にて出生、明治18年(1885年)米澤興譲小學校高等小學科を卒業され、明治23年(1890年)米澤私立中學校(明治28年に米澤尋常中學校興譲館、明治33年に県立の山形縣米澤中學校、現在は山形縣立米澤興譲館高等学校)を「得業」。その後、英文ついで漢文をそれぞれの師について3年間研究、さらに明治26年(1893年)3月から4年間、東京の哲學館(後の東洋大學)にて井上円了師について館外員として、「論理學、心理學、宗教學、支那學、日本學、印度學、倫理學、近世哲學、美學」を学ばれ、「文部省教員検定試験」にて教員の資格を得られました。

その後、山形縣尋常中學校(現在の山形縣立山形東高等学校)等で英語と漢文を短期間教授された後、明治30年(1897年)12月に鳥取縣尋常中學校(現在は愛媛縣立津島高等学校)教諭等を経て、明治40年(1905年)9月16日まで傳習館に在職。以後は愛知縣第三中學校(現在は愛知縣立津島高等学校)教諭等を経て、明治41年11月17日には休職帰郷されています。その後は、愛媛縣宇和島中學校(現在は愛媛縣立宇和島東高等学校)、岡山縣の私立金光中學校(現在は金光学園中学・高等学校)に勤務されたようです。

佐伯俊二先生は、この後、東京

月の歳月をかけて、ようやく昭和5年(1930年)に全3巻本として上梓されます。西先生は、その年10月18日に発行された『法律新聞』中の佐伯先生自筆の記事を、九州大学『法政研究』(第87号1)所収の論説「佐伯復堂について」において紹介しておられます。調べてみると、この訳註本は現在も復刻販売されています。

史料館に保管されている記録を調べてみると、佐伯先生は、明治4年(1871年)12月に山形県羽前國米澤市にて出生、明治18年(1885年)米澤興譲小學校高等小學科を卒業され、明治23年(1890年)米澤私立中學校(明治28年に米澤尋常中學校興譲館、明治33年に県立の山形縣米澤中學校、現在は山形縣立米澤興譲館高等学校)を「得業」。その後、英文ついで漢文をそれぞれの師について3年間研究、さらに明治26年(1893年)3月から4年間、東京の哲學館(後の東洋大學)にて井上円了師について館外員として、「論理學、心理學、宗教學、支那學、日本學、印度學、倫理學、近世哲學、美學」を学ばれ、「文部省教員検定試験」にて教員の資格を得られました。

西英昭先生によると、佐伯先生は明治38年(1905年)9月16日まで傳習館に在職。以後は愛知縣第三中學校(現在は愛知縣立津島高等学校)教諭等を経て、明治40年(1907年)4月30日前9時から午後5時の間)を約束いただいた後、その時間に本校史料館にお越しください。代金を直接支払いいただき、同時に現品をお渡します。

○(Bセット) 120周年記念誌、この1球、校歌レコード、トートバッグ、記念ベンのセット
↓ 3,000円で販売
○(Cセット) 120周年記念誌と東高新聞縮刷版III・IVのセット
↓ 3,500円で販売
○(Dセット) 120周年記念誌と東高新聞縮刷版III・IVのセット
↓ 3,500円で販売
他にも、金龜会会員名簿(平成26年編)を4,200円(郵送の場合)は4,600円)校歌CDを1,000円、この1球(2009年野球部選抜大会出場記念誌)を1,000円で個別販売しております。

○(Eセット) 120周年記念誌と金龜会名簿、トートバッグ、記念ベンのセット
↓ 5,000円で販売
○(Fセット) 120周年記念誌、この1球、校歌レコード、トートバッグ、記念ベンのセット
とのセット販売をしております。
○(Aセット) 120周年記念誌、金龜会名簿、トートバッグ、記念ベンのセット
朝日新聞社の記者に転職、さらに大正11年末には法律新聞社に転じられ、「佐伯復堂」の名で活動され、多くの論説記事を執筆されました。

◎記念誌等のセット販売について

金龜会事務局より



①電話などで来校時間(平日の午前9時から午後5時の間)を約束いただいた後、その時間に本校史料館にお越しください。代金を直接支払いいただき、同時に現品をお渡します。

②住所・氏名・卒業年度を明記し、メールまたはFAXで申し込みいただいた後、代金を振込用紙



初代校長外村省吾

滋賀作家クラブ 顧問 角 省三（東2）

藩論転換に多大な貢献

安政五年（一八五八）、彦根藩主・直弼が大老に任命された時、藩主の身の安全と前途を憂い、身分を顧みず大老拝辞を家老に直言した下級武士がいた。桜田門の慘劇はその心配が的を射たことになるのだが、叱責、入牢覚悟のこの諫言がきっかけとなり、江戸に呼び寄せられ勘定方下調べに抜擢されたという、外村省吾の人柄の一端を表す逸話である。

外村省吾は文政四年（一八二一）足輕卒業で江戸に出て、十五歳で彦根藩銃兵・外村省吾と名乗る。中川禄郎に学び、朱子学や陽明学を修め、そのち家塾を開いて子弟を指導している。安政七年（一八六〇）三月三日、その日は日本の歴史が大きく変わり、幕府の威信が失墜した日であった。幕府の大老・井伊直弼が水戸浪士らに桜田門外で殺害された日である。

江戸屋敷にいた外村省吾は、この件に際し復讐にいきり立つ藩士たちを「対外的にも重大な時局であるからこそ、まず国家のことを考えるべきである」となだめ、押さえ、説得したことが伝えられている。彦根藩の家老・岡本半介も藩士たちをよく鎮め、次に藩主となる当時十三歳の井伊直憲を助け、その後、直弼派であった木俣、庵原の家老を隠居に、宇津木、長野義言を斬首にするという大胆な处置をやってのけていた。

五人の大老を出した譜代大名の雄、彦根藩が徳川幕府への大恩の義に殉じ、城に

立て籠もり政府軍と戦つていれば、会津若松城のように城は炎上し、廢城の憂き目を見たことだろう。

彦根藩では廢藩置県となり、軍制改革、装備の洋式化に加え、人材登用の面で低い身分とされていた輕輩・足輕層からなる「至誠組」を藩政に登用し、活用することにしていた。

手腕が買われ士籍に登用されていた外村は長野義言の処刑を進言したり、長州藩の伊藤博文らが彦根の動静を探りに来訪した時には他所向御用掛の名目で応待をして意を通じ、以後岡本家老の下で藩の外交に尽力し、彦根藩の藩論転換に關しても心血を注いだという。

明治五年（一八七二）井伊直憲公は「智を開き 才を磨く」を旨とした公的海外研修に積極的に参加し、欧米に留学している。同じ年、外村は「説論書」を作成し「管内四民一統男女に不拘修業せしめたく」「毎区一校、県下九十一の小学建營致したく候」と述べ、当時の犬上原内における小学校の設立を要請するなど、教育全般に積極的であった。

明治九年（一八七六）滋賀県知事宛に、直憲公や町民有志の支援も得て「共立学校建条に付き伺書」が提出されている。廃止された藩校弘道館の代りとして、のちに彦根中学から彦根東高校となる中学校開校への胎動であり、外村は中等教育では県内初の「彦根学校」の初代校長を務めることになる。

彦根藩敷地内の銀杏会館前に、外村校長の顕彰碑が建ち、当時の遺徳と業績を偲ぶことができる。

維持費を補助し、毎年教育費を補給している。

専修大学の初代学長を勤めた相馬永胤は彦根藩士の家系に生まれた。祖父の相馬隼人は直弼が桜田門で暗殺され持ち去られた首級（首）を取り戻す為に素早い行動を起こした。遠藤但馬守邸にあつた大老の首を「どなたの首かは存じませぬが公儀の御検死がない以上お渡し申し兼ねます」と断られたのに對し、家臣の首であると主張し奪い返し、彦根藩邸に持ち帰るという殊勲の働きをしていた。

孫の永胤も負けじと、藩士の有志を集め資金を出し合い、審議を重ね、抵抗にめげず、太平洋を望む横浜港の掃部山公園の用地を買収し、直弼公の銅像建立責任者となつている。

また、増島六一郎は彦根藩士の出、法曹界で活躍、中央大学を創立し学長を務めている。

JR彦根駅の北、線路に沿つて清涼寺、龍潭寺と並び井伊神社がある。神社の入口には直憲公の埋髪塚が天空高く聳え立つてゐる。同じ入口の横、大洞弁財天への登り口には、「外村半雲先生の碑」（半雲は号）が孤高を誇るかのように建つてゐる。その碑文には

「余、先生と交はること親し。乃ち平生の知る所を挙げて、實に拋りて直書し、敢へて溢美せす。蓋亦先生の志なり。」

と結ばれてゐる。経歴などについては、藩の重鎮として外村と共に外交に功績のあつた谷鐵臣が撰文をし、近代の書聖と仰がれ明治の三筆の一人・日下部鳴鶴が筆を執つてゐる。

樹木に囲まれ、ひつそりとしたその場所は、外村先生の石碑が置かれるにふさわしく、満々たる野趣に溢れているように思われた。

令和3年度

金 龜 会 総 会

彦根・湖東・湖北支部総会

● 日時 令和3年5月23日（日）
(受付 12時45分)

13時15分	彦根・湖東・湖北支部総会
14時	総会

15時 記念講演会

● 場所 彦根東高校 木造校舎多目的ホール

● 講演

演題 高度情報社会への道

講師 東京農工大学 名誉教授

川島 幸之助 氏（東13）



●懇親会

17時より

彦根ビューホテル
0749-261111
8000円（当日徴収）

●ご出席の方は同封の出席票を切り取ってご返送ください●